



平成23年2月2日

各 位

上場会社名 株式会社 平和
 代表者 代表取締役社長 石橋 保彦
 (コード番号 6412)
 問合せ先責任者 執行役員経営企画室長 太田 裕
 (TEL 03-3839-0701)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月13日に公表した平成23年3月期通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	76,700	9,200	18,400	14,600	147.76
今回発表予想(B)	85,200	14,300	23,900	18,500	187.55
増減額(B-A)	8,500	5,100	5,500	3,900	
増減率(%)	11.1	55.4	29.9	26.7	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	63,328	3,740	13,517	11,947	120.92

修正の理由

遊技機事業におきまして、当第3四半期連結累計期間(平成22年4月1日から平成22年12月31日)の販売動向及び足元の受注状況等を勘案し、通期販売台数予想を当初計画256千台から277千台に修正いたします。

パチンコ機におきましては、「アントニオ猪木という名のパチンコ機 道」の販売が好調に推移しているものの、一部の機種が販売計画未達成となったため、パチンコ機の通期販売台数は当初計画193千台に対し168千台となる見込みであります。一方、パチスロ機におきましては、「アントニオ猪木が元気になるパチスロ機」、「ルパン三世 ルパン一族の秘宝」が市場から高い評価をうけ、販売台数が当初計画を上回って推移しており、パチスロ機の通期販売台数は当初計画63千台に対し109千台となる見込みであります。

その結果、売上高におきましては、当初予想を上回る見通しであります。

また、利益面におきましては、パチンコ機に比べ利益率の高いパチスロ機の販売台数が増加したことにより、当初予想を上回る見通しであります。

なお、期末配当金につきましては、平成22年11月4日付で公表しております「平成23年3月期 期末配当予想の修正に関するお知らせ」に記載の通り、1株当たり35円を変更する予定はありません。

(注)業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記予想数値は、現時点におきまして入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。
2. 今回発表予想における「1株当たり当期純利益」の算定にあたり、期中平均株式数は本日別途公表しております「自己株式の取得及び自己株式の公開買付けに関するお知らせ」を見込んだ数値を用いております。

以 上